

道南太平洋海域スケトウダラニュース

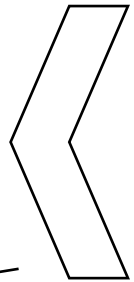
平成16年度 第5号

2005年1月26日

北海道立函館水産試験場室蘭支場

Tel: 0143-22-2327

Fax: 0143-22-7605



道南太平洋スケトウダラ計量魚探調査結果

稚内水試調査船北洋丸により実施したスケトウダラ計量魚探調査の結果をお知らせします。

- ・調査期間：平成17年1月15日～1月22日
- ・調査海域：渡島～胆振支庁の水深50～500m太平洋海域

- ・魚探反応の強い海域は、胆振支庁の水深50～400m海域
- ・分布水深は渡島海域では200m以深の海域（100m以浅では反応なし）、胆振側では50～400mまで幅広く分布

1. スケトウダラと考えられる反応は、胆振支庁海域では水深50～400mと広い範囲に分布していましたが、渡島支庁海域では100m以浅ではほとんど観察されず、200m以深の沖合に分布していました。
2. 魚探反応は、胆振海域の全域で強く、渡島海域では北緯41度55分線上（C線）の水深300m台に比較的強い反応が見られたのみでした。
3. 魚探反応の強い海区は、173、176、179、182、185、192、193でした。
4. 噴火湾内ではスケトウダラと考えられる魚群はほとんど観察されませんでした。
5. スケトウダラニュースは、インターネットで函館水試のホームページ上からもご覧になれます（5号は1/27から）。
6. 今年度のスケトウダラニュースは本号で終了です。

ホームページアドレス <http://www.fishexp.pref.hokkaido.jp/exp/hakodate/>

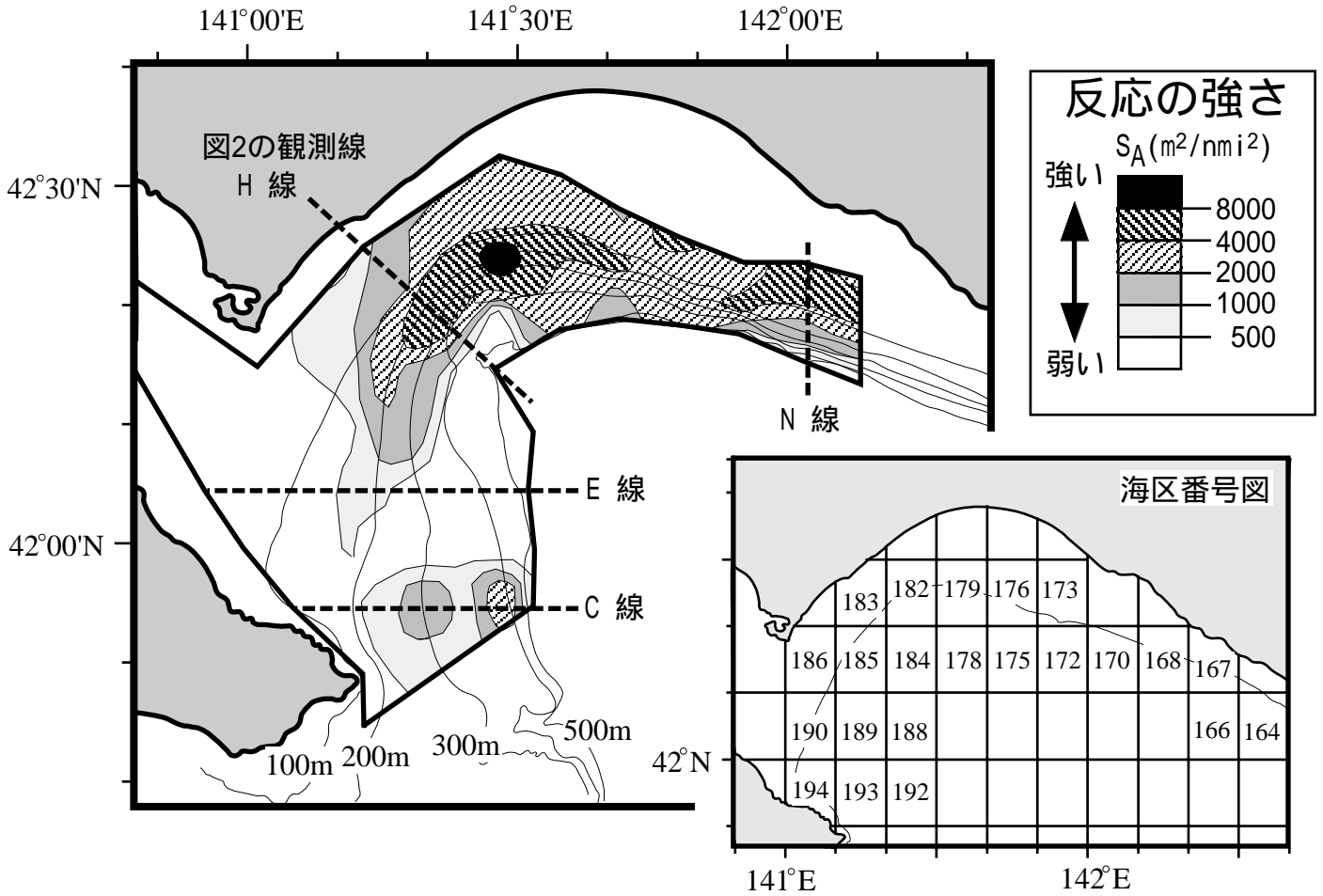


図1. 調査海域における魚群の分布
黒ワクの中が調査範囲

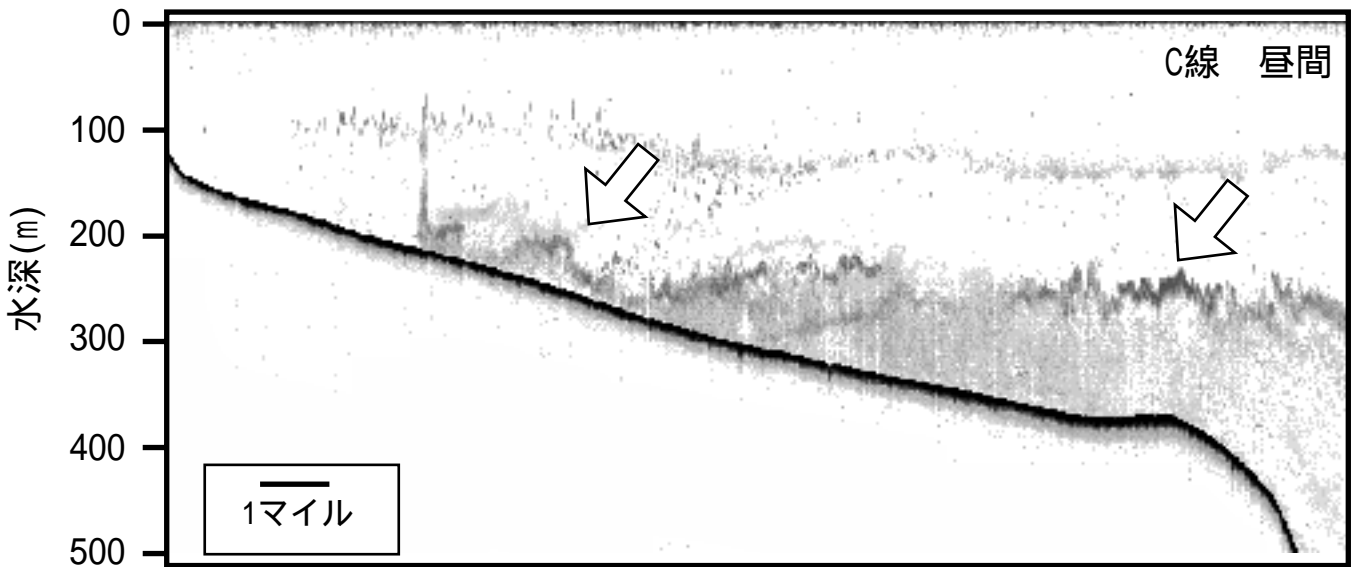


図2. 魚探画像
矢印：スケトウダラと考えられる魚群

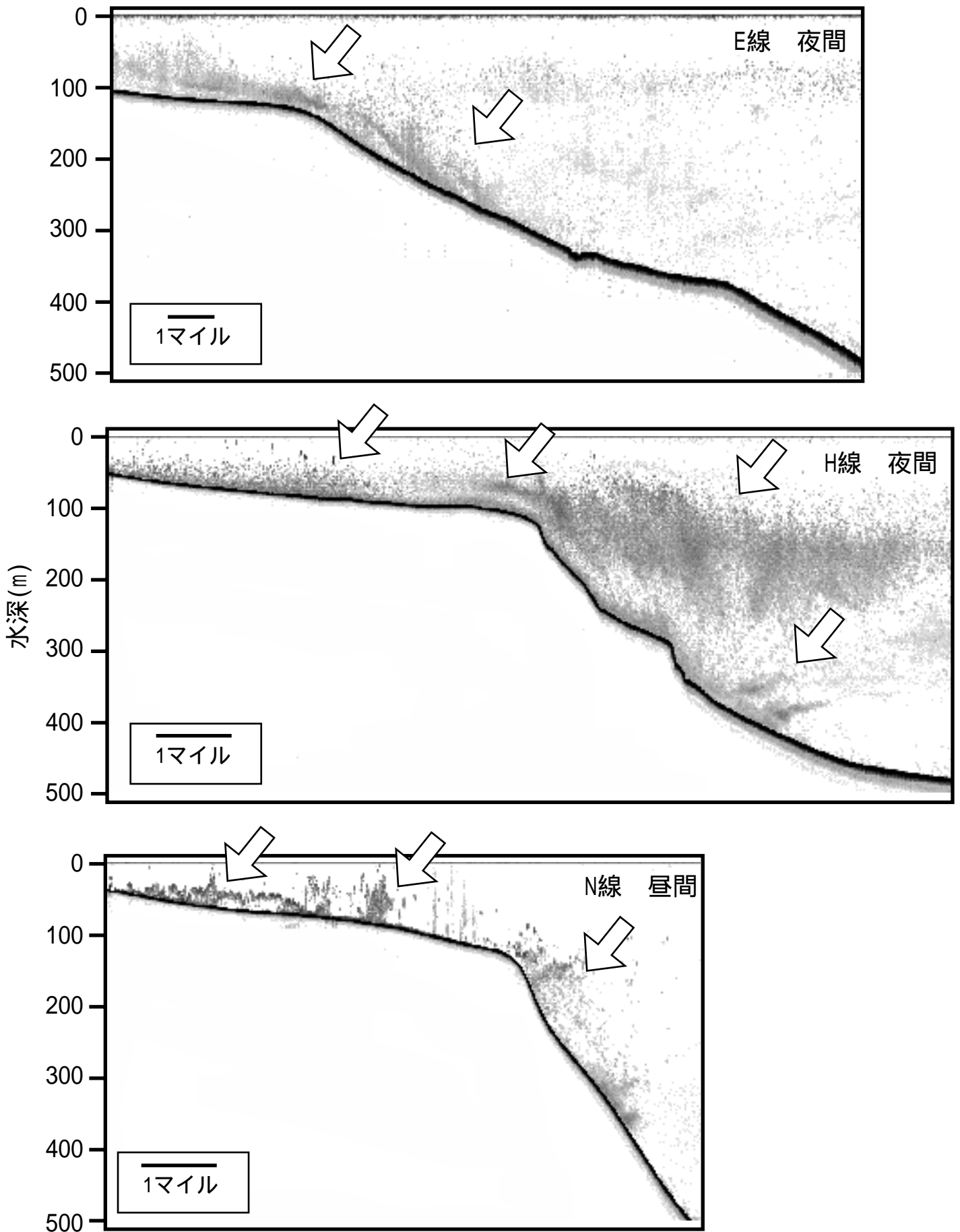


図2 . 魚探画像 つづき

矢印：スケトウダラと考えられる魚群